



令和2年3月 市議会定例会

令和2年度当初予算を可決 一般会計総額は875億2千万円

平塚市議会は、令和2年2月17日から3月17日まで、30日間の会期で3月定例会を開催しました。なお、2月28日に市が新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催するため、3日目の本会議を延会し、その後の会議日程を一部変更しました。

今定例会では、市長提出議案として、令和2年度予算や条例の一部改正、令和元年度補正予算など35案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決しました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。



「和みのひととき、彩り添えて」
《撮影 二宮高治さん/上吉沢》

今定例会では、令和2年度一般会計、特別会計及び公営企業会計の予算を可決しました。予算規模は、一般会計が875億2千万円、特別会計が766億7750万円、公営企業会計が302億3700万円となり、総額では1944億3450万円となりました。これは前年度より182億3400万円、10・3%の増となっています。

2月に策定された「平塚市総合計画「ひらつかNEXT」改訂基本計画」では、2040年に高齢者人口がピークになることを見据え、「地域経済の活性化」「子育て支援」「超高齢社会への対応」「安心・安全なまちづくり」の4点を引き続き重点課題として捉えて当面講ずべき施策を示すとともに、持続可能な行政運営と地域社会づくりを目指すこととしています。

令和2年度予算は、総合計画改訂基本計画の

着実な推進」と、これを支える「行財政改革計画への取り組み」の二つを基本方針として定め、編成されています。また、これまでの「子ども・子育て施策」などを引き続き推進しながら、防災・減災対策のほか、文化芸術ホールや相模小学校などのインフラ整備にも注力しています。

◆**工事請負契約の締結**
次の工事の契約を締結するに当たり、予定価格が1億7千万円以上であることから、議会の議決が求められました。

採決の結果、賛成多数で可決しました。

- 吉沢公民館新改築工事(建築)
- 相模小学校新築工事(電気)
- 相模小学校新築工事(機械)

◆**訴えの提起についての議案を可決**
元職員による個人情報持ち出しに係る損害の賠償を求める訴えを提起するため、議会の議決が求められました。

市が謝罪文書の送付の対応を余儀なくされ損害を被ったとして、221万6200円及び法定利率による金員並びに訴訟費用の負担を求めるものです。

採決の結果、賛成多数で可決しました。

令和元年度予算を補正 一般会計総額865億157万円に

一般会計では、収入及び事業費の確定による補正のほか、年度末に至って不足が見込まれる経費などの補正予算を可決しました。この結果、予算総額は865億157万円となりました。

◆**一般会計補正予算の一部を紹介**

- 文書発送事業
文書等発送件数の増加に伴う経費
..... 400万円
- ふるさと寄附金事業
寄附件数の増加に伴う経費..... 50万円
- 農業振興対策補助事業
台風により被害を受けた農作物生産施設の復旧等支援に伴う経費..... 625万円

主な内容

代表質問・総括質問	2~7面
清風クラブ	2・4
佐藤貴子 数田俊樹 須藤量久 黒部栄三	
しらすぎ・無所属クラブ	2・5
白井照人 端 文昭 渡部 亮	
公明ひらつか	3・6
永田美典 秋澤雅久 石田美雪	
湘南フォーラム	3・7
山原栄一 府川正明	
日本共産党平塚市議会議員団	7
松本敏子	
無所属	7
久保田聡 小泉春雄	
常任委員会の審査概要	5・6面
審議の結果	8面

令和2年度 当初予算 主な事業を紹介

《《常任委員会での審査概要は5・6面に》》

今定例会で提出された令和2年度予算について、総合計画改訂基本計画に掲げる四つの重点施策に関連する取り組みの中から主な事業を紹介します。

- ▶ **強みを活かしたしごとづくり**
 - 中小企業金融支援事業(15億5,342万円) ... 事業承継支援資金の創設など
- ▶ **子どもを産み育てやすい環境づくり**
 - 放課後児童健全育成事業(4億1,629万円) ... 放課後児童クラブの小学校余裕教室への移設など
 - 特別保育拡充事業(1億6,070万円) ... 病児保育実施に向けた施設整備費の支援など
- ▶ **いくつになってもいきいきと暮らすまちづくり**
 - 介護老人福祉施設整備費等助成事業(1,560万円) ... 特別養護老人ホームの整備費の助成
- ▶ **安心・安全に暮らせるまちづくり**
 - 災害用備蓄拡充事業(3,340万円) ... 電気自動車を利用した電力確保に向けた関連機器の備蓄など
 - 災害対策本部対応力強化事業(532万円) ... 被災者台帳システムの導入及び災害対応職員の訓練

代表質問

3月定例会では、会派を代表する4人の議員が、年度の予算などについて「代表質問」を行いました。質問者の文責により質問と答弁の要旨を紹介いたします。
★詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

清風クラブ

魅力あるまちづくりに向けて

佐藤 貴子 議員



問 新年度予算についての考え方を伺う。

市長 令和2年度は「平塚市総合計画」ひらつかNEXT」が改訂基本計画として今後4年間の道筋を示す最初の年である。また、これまでの施策を更に進化させ、着実に進めるためにも大切な年である。2年度当初予算は、市民と約束した事業を着実に進めることで、本市が「もっと輝くまち」となり「全国に誇れるまち」となるため積極的な予算編成とした。子ども・子育て施策などを引き続き推進し、防災・減災対策のほか、文化芸術ホールや相模小学校などのインフラ整備に注力した。

問 行財政改革計画(2020-2023)では「民間活力の積極的活用による効率化」と「公共施設の総量削減による持続的管理」を引き続き優先課題としているが、その理由を伺う。
市長 人口減少や高齢化が進展する中で、持続可能な行財政運営を展開していくには、優先課題に中長期的

な視点で取り組む必要がある。民間活力の活用では、平成30年3月に策定した「民間活力の活用に係る具体的業務の取組方針」に関する業務の進捗を図る。公共施設の総量削減では、公共施設等総合管理計画で掲げた10年間で延床面積総量の4%相当の削減に向けて取り組みを進める必要がある。このため、引き続き優先的に取り組むべき課題とした。

問 公共施設の総量削減では、地域住民の意見も大切である。4%削減の具体化にどう取り組むのか。
企画政策部長 市内8会場で説明会を開催し、公共施設を取り巻く現状や課題、量を減らし時代に合った行政サービスを提供していく取り組みについて説明した。いろいろな意見が寄せられ、非常に有意義な説明会となった。今後は評価結果を踏まえて個別施設計画を策定していく。計画全体を作成する前の、各施設の方向性を判断する段階で、パブリックコメントや市の

考え方を直接伝える場を設ける。そこでもらった意見を基に方向性を決定し、計画を策定していきたい。

龍城ヶ丘プール跡地

問 1月末に公園施設の概要イメージ図が公表された。樹林帯を維持してほしいという声と、魅力化してほしいという声がある。それぞれの声にどのように対応するののか。

市長 選定したプランでは夕日の絶景ポイントとなるデッキやテラス、くつろげる芝生広場などの公園機能を整備した上で、カフェやマルシェなど来園者が集い語らえる施設や、障がい者も楽しめるスポーツフィールドなどの場を確保する。また、その他の区域は既存樹木の活用や新たな植栽により、緑に囲まれた上質な空間や飛砂防備などの機能を整備することで、樹林帯を確保しつつ、にぎわいの創出を図っている。

問 本市の最上位計画である総合計画の改訂に当たって、激動する国や社会情勢をどのように踏まえたか。
市長 出生率の低迷や高齢化の更なる進展による人口構造の変化に加え、自然災害も相次ぐ一方で、AIをはじめとした新技術が進歩

元職員・現職議員への訴えの提起

問 元職員によって個人情報報が持ち出されたことなどにより、本市は謝罪文書の送付の対応を余儀なくされた。このことで損害を被ったとして、損害賠償請求に決めていることとなる。

元職員・現職議員 元職員によって個人情報報が持ち出されたことなどにより、本市は謝罪文書の送付の対応を余儀なくされた。このことで損害を被ったとして、損害賠償請求に決めていることとなる。

問 今回のコンピニエンスストアの提案があった。これは24時間営業なのか。
都市整備部長 現地では、サーフィンや釣りなどをする人が多いので、ニーズはそれなりにあると考えている。24時間営業については防犯や騒音などの対策を行うことを条件としている。今後、事業者などと協議して決めていくことになる。

問 今後の市政運営に対する決意を伺う。
市長 人口減少による課題に引き合い、全体最適や、選択と集中の視点を持って市政運営に尽力する。

問 令和2年度当初予算の当り算の特徴的なものは何か。
市長 子ども・子育て支援などを推進するとともに、安心・安全に暮らせるまちづくりを進めるため防災・減災対策の強化にも取り組む。また、文化芸術ホールや相模小学校などのインフラ整備のほか、2020東京オリンピック・パラリンピックに市民が関われるように予算を計上している。

問 令和元年に新設された市長室で調査研究し、予算化されたものはあるのか。
市長 当初に予算化したものはないが、今後必要に応じて予算措置を検討する。

問 市内経済の振興のための市内発注を図る取り組みについて伺う。
市長 優先発注や適正な分離・分割発注を推進し、地元企業の受注機会拡大に努めている。これまでも、総合評価方式における市内事業者への優遇配点などを実施している。さらに大規模工事などでも、下請負いを必要とする工事や資材調達などで市内事業者へ発注する要請をしている。

つらねぎ・無所属クラブ



白井 照人 議員

問 家庭は教育の原点であり、教育の出発点である。子育て支援の充実とともに家庭教育支援も確固たるものにするべきである。まず親として成長するために学ぶ場が必要ではないか。
市長 育児を通じ子供への愛着を形成し、親の自覚を持ってもらうため、母親父親教室や育児相談、産後ケア事業などを行っている。

問 家庭は教育の原点であり、教育の出発点である。子育て支援の充実とともに家庭教育支援も確固たるものにするべきである。まず親として成長するために学ぶ場が必要ではないか。
市長 育児を通じ子供への愛着を形成し、親の自覚を持ってもらうため、母親父親教室や育児相談、産後ケア事業などを行っている。

問 家庭は教育の原点であり、教育の出発点である。子育て支援の充実とともに家庭教育支援も確固たるものにするべきである。まず親として成長するために学ぶ場が必要ではないか。
市長 育児を通じ子供への愛着を形成し、親の自覚を持ってもらうため、母親父親教室や育児相談、産後ケア事業などを行っている。

公明ひらつか

SDGsで地方創生のまちづくりを

永田 美典 議員



令和2年度当初予算から

問 国連の持続可能な開発目標であるSDGsの目標達成年次は10年後である。10年先を見据え、国が推進する地方創生に向けた自治体SDGsに公民連携で取り組むことが重要であると考えますが、見解を伺う。

市長 SDGsの示す目標の追及は、自治体の課題解決に貢献し、地方創生に資すると考える。企業などと

連携し、誰一人取り残さないという理念に沿って取り組むことが重要である。

問 SDGsの理念に対する理解をどう深めるのか。

企画政策部長 職員の理解を深めるため、1月に講師を招いてSDGsに関する研修を実施した。今後も総合計画を理解するための研修に内容を盛り込むなど、機会を捉えて取り組む。

問 近隣市町との広域連携で本市の役割は何か。

し、着実な行政運営に努めることが役割であると認識している。施策推進において成果が期待できる場合は更なる連携に取り組む。

問 まちづくりと財政基盤強化の両立に向け、どのように取り組むのか。

市長 当初予算編成において、より有利な条件での市債の借り入れや、公共施設整備保全基金などを活用し、事業をゼロベースで見直す一件審査方式による事業費の見直しも行った。

湘南フォーラム

山原 栄一 議員



社会の変化に市政運営は選択と集中

今後の行財政運営

問 去年の消費税率引き上げや台風被害の影響などを受けて個人消費が落ち込むとともに、新型コロナウイルス感染症の長期化により社会、経済に大きく影響が出始めている。大幅な事業の見直しなども予測されるが、今後の市政、財政運営に対する考え方を伺う。

市長 社会や経済の変動に伴い新たな財政需要が発生した場合は、大幅に事業を見直すなど選択と集中により対応策を講じていく。

新型コロナウイルス感染症対策への取組

問 市の対応を伺う。

市長 対策本部会議を開き、市主催イベントの原則中止や小・中学校の休校、公共施設の利用中止を決定した。今後、国や県の情報を注視し対応していく。

出産祝い事業創設

問 少子高齢化が進む中、未来の宝の出産を祝う「ひらつか出産祝い事業」を提案するが、見解を伺う。

企画政策部長 子供とその

高齢者施設入所待機

問 特別養護老人ホームへの入所待機者の状況と今後の整備の見直しを伺う。

企画政策部長 平成31年4月1日現在の待機者は363人となっている。令和3年度にかけて100床の施設を整備する予定である。

総合浸水対策の取組

問 豊田打間木・東豊田、

南原・御殿、河内地区における取組を伺う。

問 去年の台風19号で、金目川の増水に伴い冠水した長持排水路付近に対する今後の取組を伺う。

市長 県が今後策定する河川整備計画との整合を図り、対策を協議していく。

問 河内川の越水などの対策について進捗を伺う。

市長 県は河川敷地内の流下断面を広げ、市は既存の防災調整池を有効活用することで、内水の流出抑制を行う対策を進めている。

問 防災・減災対策で見直した点について伺う。

市長 台風19号で顕在化した課題の検証に基づき、風水害に特化した避難所運営マニュアルの作成などを進め、体制を整えていく。

平塚市総合計画(改訂基本計画)

問 新生児数が令和元年に90万人を割って86万4千人となり「86万人ショック」が起きた。本市でも未婚率の上昇や晩婚化などで出生数が減少傾向であるが、どう支援していくのか。

市長 結婚の希望がかなえられないよう、経済的安定のための就労支援や民間と協力した結婚支援を進める。

平塚市行財政改革計画

問 民間活力の積極的活用について、見直しを伺う。

市長 ごみ収集業務などで民間活力の導入に向けて取

り組んでいる。新たな方針も並行して策定する。

問 公共施設の延床面積総量を10年間で4%相当の削減目標は達成できるか。

市長 令和2年度中に策定する個別施設計画で具体的な方策を示していく。

奏プランII

問 この計画とSDGsをどう連携させるのか。

教育長 持続的な成長や発展を支える人づくりを進めるために、さまざまな教育施策を推進することが、SDGsの目標達成に貢献できると認識している。

問 パラスポーツを本市の新たな強みにできないか。

教育長 ボッチャ競技は、

七国荘の敷地内禁酒

問 4月から禁酒とした理由を伺う。

企画政策部長 飲酒時のトラブルや利用者からの意見もあつたことから、本来の在り方を検討し、福祉会館などを一律禁酒とした。

請願・陳情を市議会へ

皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。

請願には賛同する議員の紹介が必要ですが、陳情には必要ありません。



声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動状況をお伝えするため、議会だよりの内容を音声化した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。

問い合わせ
議会局 ☎21-8791

キャリアスタート

問 小学校に入学した児童がスムーズに学校生活に適

障がいの有無にかかわらず誰もが楽しめることから、更なる普及に努めたい。

教育長 1年生の担任だけの負担にならないよう、学校全体で協力体制を組むことが重要であると考える。

議会図書室のご案内

議会には、議員の調査研究のため、図書室の設置が法律により義務付けられています。本市議会では、開かれた議会とするため、市役所本館8階の議場前の開放したスペースに議会図書室を設け、市民・議会・行政が共同で利用できる環境をつくりました。

議会図書室には、白書などの政府刊行物や市の行政資料、地方自治や政策に関する書籍・雑誌などがあります。また、会議録や議会だよりを配架し、情報発信に努めています。



総括質問

本市議会では議案への質疑と、市政などを問う一般質問を合わせて行い、それを「総括質問」として行います。3月定例会では、11人の議員が総括質問を行いました。質問者の文責により質問と答弁の要旨を紹介します。

★詳しい質問内容は、会議録をご覧ください。

清風クラブ

持続可能なまちづくり

数田 俊樹 議員

問 持続可能なまちづくりを行うためには、安定した財政基盤を維持していくことが必要である。歳出削減、歳入確保策を着実に進めていくためには、職員一人一人がフルコストの考えを持つことが重要であると考えているが、見解を伺う。

答 持続可能なまちづくりを行うためには、安定した財政基盤を維持していくことが必要である。歳出削減、歳入確保策を着実に進めていくためには、職員一人一人がフルコストの考えを持つことが重要であると考えているが、見解を伺う。

問 歳入確保策を進める必要がある一方で、コスト意識も持つべきである。人口減少によって歳入が減少していく中では、直接事業費だけでなく、人件費や光熱水費、減価償却費などの間接経費が掛かるといふことを、それぞれの課、職員が意識することが大事である。今後は、歳出を削減しつつ歳入を確保するための新たなアイデアも求められ、フルコストの意識をより一層強めていく必要があるのではないかと考えている。

企画政策部長

令和2年度

当初予算は、事業をゼロベースで見直す一件審査方式で査定を行い、細かい部分については担当課に投げ掛けをしながら編成している。また、民間活力の導入を検討する際には、それに掛かる経費と市が直営で行う場合の人件費などの比較をフルコストで試算していき、その中で費用対効果が見込める取り組みを進めていくということ、フルコストの試算を交えながら

副市長 観光スポットやさまざまな地域資源を観光コンテンツとして活用し、市内回遊型や交流体験型のメニューとして作り上げるのが重要である。また、誘客を進めるために観光関係団体や事業者と連携し、運営組織の体制を確立することも必要であると考えている。

問 全国的にはDMOの組織も立ち上がって成功事例も出始めている。DMOについての見解を伺う。

産業振興部長 DMOは、経営の視点に立った地域観光づくりの舵取り役として、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人であると理解している。産業界、宿泊・飲食業者、地域住民などを巻き込んだ体制づくりが必要であり、それが誘客や旅行消費の拡大につながるものと考えている。将来的には、本市においてもこのような組織が立ち上がり、発展することを目指していきたい。

問 商工会議所や観光協会などと知恵を絞りながら、DMOの立ち上げを進めてほしい。見解を伺う。

産業振興部長 観光関係団体との連携などを含めて検討していきたい。

高齢者が生き生きと暮らすまち平塚をめざして

黒部 栄三 議員

問 本市では、健康な市民を増やすための各種施策を健康増進計画(第2期)や総合計画の個別計画にも位置付け、積極的に展開している。健康寿命を延伸するためには、健康増進と介護予防のリンクが欠かせないが、市内の体制を伺う。

福祉部長 市内に健康増進・介護予防連携会議を設置し、主に健康課と地域包括ケア推進課が連携して、健康増進と介護予防に関する事業の効果的かつ一体的な取り組みを検討、実施してきた。人生100年時代の到来を見据え、本市の目指すべきまちの姿など、基本的な考え方をビジョンとしてまとめ、早い時期に示したいと考えている。ビジョンでは、健康寿命の延伸につながる取り組みも柱の一つとして想定される。策定後は、全庁横断的な推進組織によって健康寿命延伸の実現を目指していく。

問 本市がフレイル対策として実施しているフレイルチェック測定会の取り組み状況と課題を伺う。

福祉部長 地域住民が自らモデルコースをつくり、ウォーキングの習慣付けができるようになれば素晴らしいので、ぜひ呼び掛けていきたい。

このほかの質問 「子育て」するならば平塚で、未利用市有地の活用についてアクティブラーニングの視点を取り入れた教育の充実を

インターネット中継

本会議の質問と答弁の様子は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。

各議員の質問内容を詳しく知りたい方は市議会ホームページからアクセスしてください。議員、会派、ことばなどを検索して映像を選べます。

録画中継は発言日のおおむね1週間後から、会議録をホームページに掲載するまでの間、ご覧いただけます。



平塚の農業をもっと元気に。

須藤 量久 議員

問 農業所得向上に向けた取り組みの充実を図るために、地産地消の推進は重要な施策である。販路拡大、直接販売の推進を図るべきと考えているが、見解を伺う。

産業振興部長 平塚市産業間連携ネットワークを活用し、飲食店や小売店などとの取引の活性化を図っている。今後は、更に取引が増え、販路の拡大につながる

ように、マッチングを促進していく。また、JA湘南のあさつゆ広場や、直売所の活性化に向けた支援を継続するとともに、軽トラ・ファーマーズの販売機会の確保に努めていく。さらに、農業の総合的なイベントの開催についてJA湘南と検討していく。

問 これまで、平塚産農産物PRキャラクターのページを活用した取り組みや、成果を受けて全国展開するとしている。農業所得向上へ可能性のある施策であると考えているが、見解を伺う。

産業振興部長 地場産の農畜産物を使用した料理を提案する農家レストランは、地場産品のPRや農業者の所得向上に向けて有効な施策であると認識している。さまざまな課題があるが、農家だけでなく消費者にも魅力的なレストランの設置の可能性を広げるため、必要な対応を検討していく。

問 新潟県上越市はスマート農業を導入し、魅力あるもうかる農業の実現と、新たな担い手確保を目指している。本市でも、導入に向けて更なる情報共有や、適切な支援体制づくりを図るべきと思うが、見解を伺う。

産業振興部長 関係機関と連携して、導入に向けた相談に応じられるよう、実証実験の結果や導入事例などを農業者に提供していく。

清風クラブ

所属議員



片倉 章博 議長



野崎 審也 議員



諸伏 清児 議員



坂間 正昭 議員

しらすぎ・無所属クラブ



龍城ヶ丘ゾーン公園開発及び平塚市行政改革計画を問う

端 文昭 議員

問 龍城ヶ丘プール跡地の東西に広がる樹林帯は風、砂、塩、高潮、津波などの災害から住民を守る緑の防波堤となっている。樹林帯の伐採は、自治基本条例第8条「まちづくりの指針」や第16条「市長の責務」に反する行為ではないのか。

都市整備部長 緑あふれる海辺の公園として整備したい。条例には違反していないと思う。

問 自治基本条例は本市の解釈次第なのか。

都市整備部長 条例の基本原則のとおり進めている。

問 駐車場120台とは別にコンビニ前に駐車場を設けるのか。深夜に車やバイクを止められるのか。

都市整備部長 コンビニ前のロータリーに数台分ができる。24時間営業の場合は防犯や騒音対策を講ずる。

情報発信と文書管理

問 広報ひらつかは広報紙か、市長の宣伝紙か。

市長室長 宣伝やプロモーションよりも幅広い考えで編集、発行している。

問 市長コラムは市長室長が書いていますか。

市長室長 市長があらすじをつくり、担当が名称などの事実確認をしている。

問 広報ひらつかの新年度

予算は約4612万円であるが、削減できないのか。

市長室長 広告の掲載などで経費削減に努めている。

問 広報ひらつかには都合のよい情報だけを掲載していると思う。駐車場有料化の結果や、2300万円の寄附を得る一方で3億円以上の市民税が流出している「ふるさと寄附金」の状況など、客観的情報を知らせ



不確定要素の多いツインシティは選ばれるまちになるか

渡部 亮 議員

新幹線新駅は本当に実現できるのか

問 ツインシティ倉見地区への東海道新幹線新駅の設置については、どこまでが決定事項なのか。

都市整備部長 要望はしているが、設置が確約されているわけではない。

問 単線の相模線の倉見駅では利用価値があるとは思えない。県の新駅設置を何年後と予測しているのか。

都市整備部長 相模鉄道いずみ野線が、倉見の途中まで延伸することが大まかに決まっている。新駅は、リニア中央新幹線が名古屋まで開業する予定の2027

職員給与費適正化事業と定員適正化事業

問 職員年収ランキングでは全国37位で、県内5位であった。職員給与費をどのように適正化するのか。

総務部長 社会情勢や他自治体との均衡を図り、職員団体とも協議するなどして、職員給与費が適正な水準になるよう努めていく。

問 住居手当を廃止し、小学校給食費無償化を提言したが、検討したのか。

総務部長 住居手当は生計費を補完する目的で支給しており、支給額などは職員団体と協議し決めている。小学校給食費の無償化は全

国の状況などを注視する。

問 フルタイム正規職員は7年間で208人増加し、昨年4月には2489人となった。人口1万人当たりの職員数は約97人で、政令市を除く県内16市の中で3番目に多い。増えた理由、どう適正化するのか。

総務部長 市民病院の機能強化、福祉部門の体制強化などにより増えた。任期付職員や会計年度任用職員など多様な雇用形態の職員を活用することで、職員数の適正化に努める。また、数値目標は慎重に考えたい。

イオンモールは立地するのか

問 イオンモールの開業が2022年以降に延期されたが、立地するのか。

企画政策部長 ツインシティ大神地区土地区画整理組合との間で保留地譲渡契約などが締結されており、立地すると考えている。

問 イオンモールへの土地引き渡しの延期はなぜか。

都市整備部長 都市基盤整備の若干の遅れに伴うものである。

問 イオンモールは組合から土地を購入したのか。

今後の公立幼稚園のあり方

問 本市の公立幼稚園のうち、2園が今年度で廃園となる。公立幼稚園には、発達障がいや、障がいと判断しきれない子供、外国籍の子供などを幅広く受け入れる支援枠があり、インクルーシブ教育については一日の長がある。保護者は健全な生活の場を求めていると思うが、インクルーシブ教育

のバイオニアとして残していく選択肢もあるのではないか。

学校教育部長 市全体の就学前教育の充実という視点で検討を進めており、令和2年度の上半期までに最終的な結論を出したい。

しらすぎ・無所属クラブ 所属議員: 江口 友子 議員, 金子 修一 議員, 府川 勝 議員

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

教育民生

議案3案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第27号 令和2年度平塚市一般会計予算

問 総務費の戸籍及び住民基本台帳事業で、マイナンバーカード交付臨時窓口の委託料を計上しているが、その内容を伺う。

答 マイナンバーカード交付円滑化計画を10月に策定し、カード交付の増加を見込んでいる。現在の1階の窓口を、臨時窓口として3階に移設する予定であり、この窓口業務の委託料を計上した。

問 民生費の文化芸術ホール開館準備事業で報償費を計上しているが、開館準備アドバイザーに何を

答 ホールの管理、運営に精通している人に、本市の立場から今後の事業決定や課題に対し専門的な助言をもらいたいと考えている。

問 教育費の放課後自主学習教室事業について、新たに追加する小学校2校はどこか。

答 地域の寺子屋などの活動がない地区を基本に2校を選定する。学校と調整中であり、決まり次第保護者などへ伝え募集を行う。

問 学校給食管理事業で給食費の公会計化に伴う費用を計上している。公会計化で何がかわるのか。

答 学校給食の食材費などを市の予算に計上し管理することになる。また、学校で現金の取り扱いがなくなり、安全性の向上や安定的な給食実施が見込まれる。令和3年度の導入を目指している。

都市建設

議案5案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第13号 平塚市営住宅条例の一部を改正する条例

問 今回の条例改正で、保証人が保証する責務の極度額を入居時の家賃12か月分としたのはなぜか。

答 本市の事務処理要領で法的措置の対象に定めている滞納額15万円に、退去時の畳などの張り替え費用10万円を加えた額から、平均敷金である5.6万円を控除すると約20万円になる。また、国の資料では、賃料4万円未満の物件の損害額は、その7割が20万円未満である。このことなどから、市営住宅の平均家賃である1.8万円が20万円に至る12か月分とした。

○議案第27号 令和2年度平塚市一般会計予算

問 総務費の放置自転車等対策事業について、民間施設などに放置されている自転車の撤去依頼が市にあったときは対応するのか。

答 県道や国道、民間の場所などはそれぞれの管理者に対応してもらうことになる。

問 土木費の湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業で、専門家への謝礼を計上している。どのような人を選定するのか。

答 市民と協働で公園整備するCエリアの事業を進めていくために依頼する専門家への謝礼である。ワークショップの実施などを想定しており、公園の専門家や会議進行の専門家であるファシリテーターなどを考えている。

公明ひらつか



前代未聞、現職市議に対する損害賠償の訴え提起

秋澤 雅久 議員

問 元職員に損害賠償請求する訴えの提起についての議案が提出された。今回の加害行為とは何を指すか。

総務部長 在職中の平成30年11月29日に延べ3万1429件の個人情報データを庁外に持ち出した疑いがあること、退職後の同年12月22日に延べ248件の個人情報データを故意に庁外に持ち出したことである。

問 損害とは何を指すか。

総務部長 元職員が個人情報を持ち出したことなどにより、職員が通常業務以外の業務をし、また、個人情報の漏えい及び漏えいの可能性のある2万2178人に対し謝罪文書の送付を余儀なくされたことである。

問 加害行為と損害との因果関係はあるのか。

総務部長 持ち出した又は持ち出した疑いがある個人情報、口座情報などを含む3万件以上の大量なものであり、外部へ漏えいした場合の影響を想定すると、極めて深刻な事態と判断した。よって、加害行為と、謝罪文書の送付を余儀なくされた損害とは、因果関係があるものと考えている。

問 元職員の退職金返還請求に関する住民監査請求は棄却された。今後の裁判で個人情報を使用されたこと

などが明らかにされた場合はどうするのか。

総務部長 11月の事案は疑いという位置付けで進めている。仮にこれが、持ち出しをしていて、使用していたということになれば、約3万件のデータがどうかという議論になるので、懲戒に対する考え方も今までの状況とは違い厳しくなるのは確かであろうと考える。

問 個人情報なぜ保護されなければならないのか。

市民部長 取り扱いを間違えると、人権や財産などを侵害する可能性が高まる。個人の権利や利益を守るため、保護されなくてはならないものと考えている。

問 市民からの信頼を失ったことへの見解を伺う。

総務部長 二百数十万円の賠償額よりも、そのような部分の価値の方がはるかに大きいと考える。

問 民事訴訟をすることが、刑事告訴による捜査に支障を与えないのか。

総務部長 民事と刑事は別のものである。一方で、警察の捜査が進んでいることも事実であり、支障を与えてはならないと考え、警察と相談して進めている。

問 4年後の選挙で市民に賢明な判断をしてもらうためには、事実をしっかりと

情報提供していく必要があると思うが、見解を伺う。



持続可能な学校運営の推進と子どもを守るまちづくりを

石田 美雪 議員

問 教員の業務負担を軽減する取り組みを伺う。

教育指導担当部長 学校給食費の公会計化や部活動の在り方を検討している。令和2年度は応答専用留守番電話を学校に導入し、勤務時間外の負担軽減を図る。

問 県の指針に年次休暇の取得や学校閉庁日の設定も目標にある。考えを伺う。

教育指導担当部長 元年度は夏季と冬季の休業中に閉庁日を設定し休暇取得の推進を図った。今後も目標を達成できるよう取り組む。

問 1人に1台コンピュータを整備するGIGAスクール構想が発表された。本市の整備状況を伺う。

教育指導担当部長 配備している学習用コンピュータ1台当たりの人数は、小学校が9・3人、中学校が3・5人となっている。構想では、誰一人取り残すことなく個別最適化された学びを実現するとし、特別支援教育などにも活用するが、考えを伺う。

教育指導担当部長 多様な特性のある子供に最適な学びを可能にし、未来の社会

者発表以降のものをホームページに掲載している。今後も対外的に発信する事実やアクションなどはここに記載する。また、記者発表などもしたいと考える。

このほかの質問 新たなまちづくりについて

で活躍できる能力を身に着けるとされている。今後もICTの活用について研究を進めていく。

事故から子供を守るまちづくりを

問 未就学児が集団で移動する経路の交通安全緊急対策を実施した結果を伺う。

学校教育部長 安全対策が必要とされた箇所が38か所あり、そのうち7か所を1月末で対策済みとした。

問 4月から教育指導課に学校安全担当を設置するが、取り組みを伺う。

学校教育部長 3課が担ってきた学校安全に係る事務を移管し、より安心安全な学校づくりに努めていく。

公明ひらつか 所属議員. Includes portraits of 上野 仁志 議員 and 鈴木 晴男 議員.

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

議案13案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は継続審査とすべきものと決定しました。

議案第18号 平塚漁港管理条例の一部を改正する条例

問 条例改正の大きなポイントと、その理由を伺う。

答 新港の背後地に整備している多目的広場が完成して供用を開始するに当たって条例に位置けるとともに、漁港施設の使用に関わる禁止事項と施設の目的外使用による使用料を新たに定めた。

議案第26号 訴えの提起について

問 元職員による個人情報の持ち出しに関して、訴えにある謝罪文書の発送数を伺う。

答 9月5日に担当課主催のイベント申込者へ250通、9月30日に関係団体やシステム登録団体の代表者へ2万1928通を発送した。

議案第27号 令和2年度平塚市一般会計予算

問 総務費のシティプロモーション推進事業では、新しくどのような取り組みをするのか。

答 本市出身のアーティストにフォトスポットの製作を新たに依頼する。また、原動機付自転車の標識のデザイン、いわゆるご当地ナンバーの作成をする。

問 災害情報伝達事業で、防災ラジオについての予算が計上されていない理由を伺う。

答 防災ラジオは受注生産品で納品まで約4か月かかる。早い時期に配布するため令和元年12月の補正予算で対応しており、当初予算には調達費用を計上していない。

問 商工費の平塚産品普及促進事業について、平塚産の価値を高めることは重要であると思うが、具体的な取り組みを伺う。

答 広報ひらつかでの名産品の紹介に加え、パンフレットなどのリニューアルやホームページなどでの発信を行っている。

議案第28号 令和2年度平塚市競輪事業特別会計予算

問 競輪場施設の利用を促進するために、民間のイベントなどへ貸し出しを行っているのか。

答 正門前の広場や会議室などを貸し出している。制約も多いが、収入確保へ積極的に行っていく。

環境厚生

議案7案件は原案どおり可決すべきもの、議案第15号及び第29号は否決すべきもの、請願2件は継続審査とすべきものと決定しました。

議案第15号 平塚市国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 国民健康保険税額を上げるが、県内で何番目に高いのか。

答 平成30年度では、県内19市のうち13番目である。

議案第27号 令和2年度平塚市一般会計予算

問 民生費のこころと命のサポート事業で行う総合相談会の内容を伺う。

答 失業や生活苦、多重債務、うつ病など複合的な課題を抱える相談者に対して、複数分野の専門家が連携して総合的な支援を行う。

問 民間保育所保育士確保支援事業で、新たに行う保育士奨学金返済支援の予算額と、想定している利用人数を伺う。

答 補助金の上限は20万円としており、アンケート調査の結果などから25人の利用を見込んでいる。

問 衛生費の予防接種事業について、予算が前年度と比べて6230万円増額している理由を伺う。

答 国は風しんの予防接種を受けていない世代の人に対し、抗体検査と予防接種を実施する事業を進めている。抗体検査を行う金額として約3900万円、予防接種の金額として約1850万円を計上しており、その部分が増額している。

問 ごみ処理広域化推進事業は前年度から約955万円の増額となっているが、その理由を伺う。

答 令和2年度から、ごみ処理広域化実施計画及び地域計画の策定と、大磯町のし尿処理施設等将来計画基礎調査委託が新たに発生し、予算が増額となっている。

議案第33号 令和2年度平塚市病院事業会計予算

問 資産購入費の院内システム整備事業として約2億円を計上しているが、その内容を伺う。

答 主なものとして、医療情報の基幹システムのハードウェアのリースに約6600万円、検体検査システムの更新に約4500万円、産科カルテシステムの導入に約1700万円となっている。

湘南フォーラム



避難行動計画による安心安全

府川 正明 議員

問 台風や豪雨の際にいつ避難をするか、市民が事前に対応を考慮しておくことが必要ではないか。

防災・危機管理監 風水害は避難行動を市民が事前に計画でき、マイ・タイムラ

インの作成が有効である。洪水ハザードマップ改訂以降、住民説明会や防災訓練などでマイ・タイムラインの作成訓練を行ってきた。避難所運営委員の機能が十分に発揮させる取り組みが必要ではないか。

防災・危機管理監 去年の

台風では避難所運営に課題が出た。地域の声などを基に、新たに風水害に特化したマニュアルを作成する。

湘南海岸公園の整備

問 高浜台にある湘南海岸公園プールの開放期間を延長する考えはあるか。

副市長 監視員は警備業法上の認定が必要で人件費が上昇する中、プールを維持

運営している。費用対効果も勘案しながら検討する。

問 公園を憩いの場所とする機能整備や駐車場増設に向けてどう取り組むのか。

副市長 今後の方向性を海岸エリア魅力アップチャレンジで示している。これを踏まえ市民意見を聴きながら検討したいが、龍城ヶ丘ゾーンの整備のまとまりを待つてから取り組む。

須賀公民館の建て替えは

問 建て替えも考えた取り組みが必要ではないか。

などには植樹をする。

問 市長が住民と向き合っ

て問題を解決してほしい。見解を伺う。

都市整備部長 事業を熟知している所管課で説明を行うべきと思っている。

大神地区土地区画整理事業

問 事業費の内訳を伺う。

都市整備部長 総事業費は約219億円、そのうち市の負担は約31億円となる。

問 3か所予定していた雨水調整池のうち、1号調整池をなぜ不要としたのか。

都市整備部長 下流の天神

森排水路を考慮した詳細な調査の結果、支障がないと確認できたため廃止した。

問 国道129号に出る道路が1本廃止され渋滞が深刻になっている。いつ改善されるのか。

都市整備部長 最終的には道路整備が終わらないと厚

無所属



放課後児童クラブと共生社会の実現に向けて

久保田 聡 議員

放課後児童クラブと子供の居場所づくり

問 放課後児童クラブの登録児童数の推移予想と施設開設などの方向性を伺う。

健康・こども部長 ニーズは高まっており、児童数の増加が見込まれる。余裕教室の活用や既存クラブの分割などを計画的に進め、受け入れ数を拡充していく。

問 放課後児童クラブと「放課後子ども教室」の一体型運営について伺う。

健康・こども部長 「やわた子ども村」と「港放課後子ども教室」は、放課後児童クラブと共通のプログラムに参加できる一体型で実施している。今後、「放課後子ども教室」を新設する場合には、一体型で事業を進めるよう努めていく。

東京2020パラリンピックと共生社会

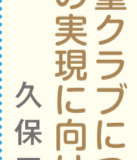
問 パラリンピックを契機とした、共生社会の実現に向けた考え方を伺う。

オリンピック推進担当部長 市民に関心を持ってもらう絶好の機会であり、パラリンピアンとの交流事業などができる限り行う。また、障がいや多様性を考えるきっかけづくりとして、小・中学

校と特別支援学校の児童・生徒が一緒に取り組めるイベントを実施していく。

問 共生社会の実現に向けて今まで取り組んできた内容と、今後の計画を伺う。

市制施行90周年に向けた取り組み



市制施行90周年に向けた取り組み

小泉 春雄 議員

問 本市は令和4年4月に市制施行90周年を迎えるが、記念事業実施についての考えを伺う。

総務部長 現時点では未定であるが、新規で事業を実施する場合は庁内で検討組織を立ち上げるなどして、市民や職員の意見を聴きながら検討していく。

問 見附台周辺整備のメイ

ンとなる文化芸術ホールも同年3月に供用開始となる。こけら落としと記念事業を兼ねて、NHKのど自慢や大相撲を招致することも検討してはどうか。

土砂災害からいかに市民を守るか

問 本市北部にある通称城所山は、東海道新幹線などの工事で土砂を採り、そのままの状態50年以上放置

されている所もあるため、土砂崩れが懸念される。大雨で土砂の一部が民地に流れ込むという事故も起きており、住民の不安は解消されていない。早期の対策が必要ではないか。

土木部長 県が行う急傾斜地崩壊対策事業により当該地を整備するには、急傾斜地崩壊危険区域に指定される必要がある。県や地域と連携しながら、危険区域の指定及び県による崩壊対策事業が円滑に講じられるよう取り組んでいく。

問 一般論として、土砂崩れでは、土砂が崩れた方と崩れてきた方どちらの土地所有者が責任を持つのか。また、擁壁工事はどちらがするのか。

まちづくり政策部長 いずれも土砂の傾斜の上の方の土地所有者の責務になる。

このほかの質問 第70回

日本共産党平塚市議会議員団



自治基本条例にそつたまちづくりと住民の福祉の増進を

松本 敏子 議員

龍城ヶ丘公園整備

問 公園整備についての住民説明会は、基本協定締結前に行うべきではないか。

都市整備部長 候補に選定された事業者は基本協定締結によって正式に設置等予定者となり、説明会への協力などの責務が発生する。

問 このことから基本協定締結後に説明会を開催する。

問 樹林帯を切らないでほしいという住民の声に、現状と同等以上の機能を事業者に求めるから問題ないとしてきた。しかし、プール跡地東側のBエリアははつきり樹林帯を切る計画であ

る。工事段階も含めて同等以上をどう保証するのか。

都市整備部長 要求水準書では、現状と同等以上の飛砂防備機能を求めている。工事中は仮設フェンスなどで対策し、現場の状況を見て臨機応変に対応する。

問 現状と同等以上を科学的に証明させる責任がある。資料はいつ出るのか。

都市整備部長 今は時期をはつきりと答えられない。

問 高潮や塩害については証明しないのか。

都市整備部長 高潮は地盤高を防護水準より高くするので安全にでき、必要はないと思っっている。塩害は証

明が難しい部分もあるので事業者と検討し説明する。

問 片瀬海岸の地下駐車場は年間2000日満車であるが、近隣の駐車場と連携し誘導している。平塚海岸でも同様に他の駐車場と連携すれば、120台分の駐車場整備は不要ではないか。

都市整備部長 交通管理者などとの協議で決まるので、台数が多いか少ないか断定的なことは言えない。

問 新しい公園の集客に年間76万人を想定している。PFI事業破綻の原因は過剰な想定をした計画である。住民生活を犠牲にしてはならないが、何が何でも樹木を切って進めるのか。

都市整備部長 既存の樹木はできるだけ残すが、支障となる樹木は伐採し、必要

なところには植樹をする。

問 市長が住民と向き合っ

日本共産党平塚市議会議員団

所属議員

石田 雄二 議員

湘南フォーラム

所属議員

出村 光 議員

所属議員

久保田 聡 議員

所属議員

小泉 春雄 議員

審議の結果

市長提出議案

○は賛成 ×は反対
(各会派の正式名称はページ左下に記載しています)

議案番号	件名	結果	清	し	公	湘	共	A	B
第1号	令和元年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○1 ×5	○	○	○	○	○
第2号	令和元年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第3号	令和元年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第4号	令和元年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第5号	令和元年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第6号	令和元年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第7号	令和元年度平塚市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第8号	令和元年度平塚市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第9号	平塚市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○5 ×1	○	○	×	○	○
第10号	平塚市印鑑条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第11号	平塚市子ども・子育て基金条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第12号	平塚市手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第13号	平塚市営住宅条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第14号	平塚市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第15号	平塚市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○2 ×4	○	○	×	○	○
第16号	平塚市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○4 ×2	○	○	×	○	○
第17号	平塚市農業集落排水処理施設条例及び平塚市公共下水道使用料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	○
第18号	平塚市漁港管理条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第19号	平塚市地方卸売市場業務条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第20号	平塚市建築基準条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第21号	平塚市病院事業の設置等に関する条例及び平塚市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第22号	昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例を廃止する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○
第23号	工事請負契約の締結について〔吉沢公民館新改築工事(建築)〕	可決	○	○3 ×3	○	○	○	○	○
第24号	工事請負契約の締結について〔相模小学校新築工事(電気)〕	可決	○	○5 ×1	○	○	○	○	○
第25号	工事請負契約の締結について〔相模小学校新築工事(機械)〕	可決	○	○5 ×1	○	○	○	○	○
第26号	訴えの提起について	可決	○	○1 ×4	○	○	○	○	○
第27号	令和2年度平塚市一般会計予算	可決	○	○3 ×3	○	○	×	○	○

※議案第26号について、渡部亮議員は、一身上の事件のため除斥となっています。

議案番号	件名	結果	清	し	公	湘	共	A	B
第28号	令和2年度平塚市競輪事業特別会計予算	可決	○	○5 ×1	○	○	×	○	○
第29号	令和2年度平塚市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○2 ×4	○	○	×	○	○
第30号	令和2年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第31号	令和2年度平塚市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第32号	令和2年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第33号	令和2年度平塚市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○
第34号	令和2年度平塚市下水道事業会計予算	可決	○	○4 ×2	○	○	○	○	○
第35号	平塚市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○

請願

請願番号	件名	付託委員会	結果
令和元年 第3号	平塚市議会への署名に捺印が無くても有効とすることを求める請願	議会運営委員会	継続審査
令和元年 第5号	安全・安心の医療・介護の実現のため夜勤改善と大幅増員を求める請願	環境厚生常任委員会	継続審査
令和元年 第6号	介護施設の人員配置基準の引き上げのために、国に対し意見書の提出を求める請願	環境厚生常任委員会	継続審査
第1号	(自家増殖を原則禁止とする)種苗法改定の取りやめ(取り下げ)を求める意見書の提出を求める請願書	総務経済常任委員会	継続審査

報告

報告番号	件名
第1号	専決処分の報告について

お知らせ 会議録は5月下旬に公開

本会議など各種会議での質問や答弁などは、会議録にまとめて公開しています。3月定例会の会議録は5月下旬から公開します。市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナー、各地区の公民館、各図書館でご覧ください。また、市議会ホームページでもご覧になれます。

新型コロナウイルス感染症への対応

平塚市議会では3月定例会において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本会議及び委員会を傍聴される方へ次のことをお願いしました。

- マスクを極力着用してください
- 入場時にアルコール消毒による手洗いをしてください
- 風邪のような症状がある方は、傍聴をご遠慮ください
- ※本会議は、テレビやインターネットでご視聴いただけます。

今後の議会での対応については、市議会ホームページをご覧ください。か、議会局までお問い合わせください。

会派と所属議員

清風クラブ(清)

佐藤貴子 数田俊樹 野崎審也 諸伏清児
坂間正昭 須藤量久 黒部栄三 片倉章博
※片倉議長は採決に加わっていません

しらさぎ・無所属クラブ(し)

渡部 亮 江口友子 端 文昭 金子修一
府川 勝 白井照人

公明ひらつか(公)

秋澤雅久 石田美雪 上野仁志 鈴木晴男
永田美典

湘南フォーラム(湘)

府川正明 山原栄一 出村 光

日本共産党平塚市議会議員団(共)

石田雄二 松本敏子

無所属

A久保田聡 B小泉春雄

市議会の傍聴について

市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。会議の開催日に市役所本館8階にお越しください。本会議では、車いす席やお子様連れの方のための特別傍聴席も設けています。会議は午前10時に開会の予定です。

また、定例会本会議はケーブルテレビ(SCN)での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画中継の配信を行っています。

今後の市議会の対応について

本紙に掲載されている情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取り組みに伴い変更する場合があります。詳細は議会局までお問い合わせください。

5月臨時会の予定

5月18日(日) 本会議(常任委員会委員の選任など)

6月定例会の予定

6月2日(火) 本会議(提案説明など)

11日(木) 本会議(総括質問)

12日(金) 本会議(総括質問)

15日(月) 本会議(総括質問)

16日(火) 本会議(総括質問)

18日(木) 常任委員会(総務経済・都市建設)

19日(金) 常任委員会(環境厚生・教育民生)

25日(木) 本会議(表決など)

問い合わせ

平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791